大会開催時の新型コロナウイルス感染症拡大対策 簡易抗原検査実施プロトコル

選手
チームスタッフ
マッチオフィシャル
その他来場者

試合前日迄

簡易キットによる
抗原検査

抗原検査の
結果は？

一部陽性

出場辞退＋陽性判定時アクション
・感染者の隔離
・クラブ内、TCL内、協会内で情報共有
・行動記録の整理
・保健所への届け出
（担当医がいる場合は担当医から）
＊以降は保健所指示に則る
・感染者への治療
・濃厚接触者の指定

・感染者への対処は十分な配慮をもって行うこと。
・復帰に関しては、厚生労働省の基準を遵守すること。

全員陰性

試合出場準備

選手、スタッフその他の試合会場来場者が、48時間以上連続する発熱・咳・身体のだるさなど疑いのある症状を持っている場合は、陽性疑いと見なし、遠征参加は出来ない。

選手、スタッフその他の試合会場来場者が、保健所による濃厚接触指定を受けた場合、
または、陽性判定があった者との2日前以降の接触確認において、
・1m以内マスクなしで15分以上話した
・会食をした、隣席で飲食した
に当てはまる暫定的な濃厚接触疑いがある場合は、遠征参加

試合出場

感染予防の心得
①日常的な感染予防を習慣化し、感染リスク行動を回避する。
②「ラグビー活動の再開に関するガイドライン」を遵守し、次の項目を徹底する。
・感染リスクヘッジした移動方法
・ミーティング、更衣、シャワー時のソーシャルディスタンス
・飲料ボトル、トレーニングギアの非共有化
③体調記録と行動記録を作成し保存する。
・個々の選手、スタッフの体温測定、問診、食事、
外出記録を所属クラブが保管して定期的にチェック